

令和2年度 病院相互訪問チェックリスト

施設名: 国立病院機構 東京病院

課題名	Plan		Do	Check		Assessment	
	最終目標	なにを		どのように	実施状況		確認日
1 緩和ケアの充実	① 緩和ケアチーム活動の質を向上する	①-1 セルフチェックプログラムの実施および緩和ケアマニュアルの見直し	実施中	12/1	90%	・日本緩和医療学会「緩和ケアチームセルフチェックプログラム」を実施した ・緩和ケアマニュアルを見直し、医療用麻薬の自己管理に関する項目を追加した	
		①-2 チームメンバー及び病院スタッフのレベルアップ	完了	12/1	100%	・「本人の意向を尊重した意思決定のための研修会」に参加した ・チームの看護師を他院に派遣したことで、経験値を積むことができた ・他病棟のリンクナースを対象とした研修会を実施した	
		②-1 入院前のきめ細かな患者面談の実施	完了	12/1	100%	・医師、看護師およびソーシャルワーカーによる面談を実施している ・令和2年度から緩和ケア病棟専属のソーシャルワーカーを採用・配置した	
	② 充実した(多様な)緩和ケア病棟での療養生活を提供する	②-2 患者・家族の意向に沿った多様な入院を提供	完了	12/1	100%	・在宅復帰率は21.3%となった ・症状緩和目的の入院やレスパイト入院を受入している ・緩和放射線照射を実施している	
		②-3 患者・家族向へのイベントを開催し、普段の入院生活にない特別な時間を提供	完了	12/1	100%	・「音種カフェ」と題する患者交流会を実施した。 ・病室ごとに「七夕まつり」、「お散歩 DAY」などを個別に実施した	
		③-1 連携医療機関を対象とした緩和ケアの研修を実施	完了	12/1	100%	・地域の訪問看護ステーションを対象とした研修会を実施した	
	④ 地域住民・患者への啓蒙活動を実施する	④-1 地域の医療機関との共同によるホスピス緩和ケア週間を開催	完了	12/1	100%	・新型コロナウイルス感染症の感染拡大を考慮し、WEBを中心に実施した。 ・閲覧者が理解しやすいよう資料の掲載の他、動画コンテンツも作成した	
		④-2 院内において緩和ケアに関する冊子を配布	完了	12/1	100%	・外来受付、インフォメーションコーナー、病棟に緩和ケアに関する冊子を配置・配布した	
	2 外来化学療法の充実	① 患者への指導内容の充実	①-1 患者向けのレジメン説明書の作成	完了	12/1	100%	・副作用や治療スケジュールを記載した患者向け化学療法レジメン説明書を作成した
			②-1 保険薬局と治療の状況等を情報共有	完了	12/1	100%	・抗悪性腫瘍剤の投与量、関連する血液・生化学的検査の結果等を記載したお薬手帳貼付用シールを作成し、患者に薬剤師へ提示するよう指導している
② 地域の保険薬局との連携		②-2 保険薬局を対象とした研修会の実施	完了	12/1	100%	・9月25日に実施し、32薬局から参加があった	
		②-3 保険薬局からの照会・相談に応じられる体制の整備及びレジメンの公表	完了	12/1	100%	・保険薬局からの照会・相談窓口として、がん薬物療法認定薬剤師等を担当者とした ・レジメンについて、公表用に書式を整理しホームページに掲載した	
③ 患者へのフィードバック		③-1 トレーシングレポートの運用	完了	12/1	100%	・化学療法専用のトレーニングレポート様式を作成し、ホームページに掲載した ・保険薬局の研修会やホームページにおいて、トレーニングレポートの活用を保険薬局に周知・依頼をした	

評価施設名: ○○病院 / 評価(訪問)日: 2020年12月26日

評価	1-① 良	1-② 良	1-③ 優	1-④ 優	2-① 優	2-② 良	2-③ 優		
総評	1:コロナ禍においても、患者一人一人にあった個別ケアを工夫し実践できていると思います。 2:地域の保険薬局と連携することで空白になっていた帰宅後の副作用に対する支援が可能になったことで、患者さんの安心に繋がっていると思います。								